

# 蔦文也旗争奪大和チャレンジカップ

## 大会規定

1. 選手登録は20名以内とする。
2. ベンチは、数字の小さい方を一塁側とする。
3. 抗議は全て監督を通じて行うものとする。
4. 試合はトーナメント方式（Aクラスは6回 B・Cクラスは5回）とする。
5. 1試合の時間設定は、A・Bクラス90分・Cクラス80分とし、これを超えて新しいイニングには、入らないものとする。  
なお、Aクラス決勝戦に限り試合時間の制限は行わない。
6. コールドゲームは、3回12点差、4回10点差、5回7点差とする。  
ただし、Aクラスの決勝戦のみ5回7点差とする。
7. 同点で、試合時間終了または規定イニング終了の場合、タイブレークを1回行いそれでも同点の場合は抽選とする。  
ただし、決勝戦のみタイブレークを勝敗が決するまで行う。
8. 試合途中での雨、日没などで試合続行が不可能となった場合は、5回以降で得点差があるときは、正式に試合は成立したものとする。  
また、同点もしくはそれぞれの回を終了していない時はゲーム不成立とし、原則として再試合をするものとする。
9. 本大会のルールについては、2026年度公認野球規則、及び、TKBB 共通ルールを適用し、各会場のグラウンドルールにより行うものとする。
10. メンバー表の提出は、試合開始20分前とする。
11. ファウルボール球の処理については、一塁側に止まったものは一塁側チームが、三塁側に止まったものは三塁側チームが、それぞれ拾うものとする。  
捕手後方に止まったものは、攻撃側チームが拾うものとする。
12. 本大会の試合中及び移動中の事故、負傷、疾病については責任を負わない。
13. Aクラスは、準決勝、決勝戦以外の塁審は、相互審判とする。  
B・Cクラスは、決勝戦も含め相互審判とする。
14. 選手、審判の集合は、試合開始30分前には試合会場に来ていること。
15. ベンチ内での次の行為は禁止する。  
喫煙・所定以外の大人のベンチ入り（ベンチ入りは代表者、監督、コーチ2人、スコアラー、マネージャーの6人まで）。  
携帯電話の持ち込み。その他、こども野球に不必要な言動・行為。
16. B・Cクラスにおいて、女子はすべてのポジションで一学年下げて出場出来る。
17. 投手の投球回数制限は、徳島県学童軟式野球連盟の公認大会共通ルールに準ずる。
18. Cクラスでの投手板から本塁までを14mとし、塁間を21mとする。